

5年生 SGH「上海研修」校内報告会 実施報告

日 時：2016年8月26日

場 所：広島大学附属福山中高等学校内情報教育棟 マルチメディアホール

参加者：5年生徒

実施内容

6月30日～7月3日にかけて行われた「上海研修」に関する校内報告会を行いました。研修に参加した5年生の10名が、同学年の生徒全員を対象に、4日間の日程と、上海の大同中学校（日本の高校に当たる）の生徒と行った議論などについてそれぞれ報告しました。

大同中学校の生徒との活動報告についてはすべて英語で行われました。「学校生活」「食文化」

「伝統文化」の3つのテーマに分かれて、研修前に様々な調査を行い、大同中学で発表してきた



英語のプレゼンテーションの内容、テーマについて議論してきたこと、上海の生徒と合意できたこと、そして最終レポートに向けてさらに調査・研究したいことなどがテーマごとに発表・報告されました。



研修前の調査で「学校生活」と「食文化」のグループは、同学年の生徒を対象にアンケート調査を実施していました。アンケートに協力した生徒にとっては、その分析結果を初めて目にするのが今回の報告会であるということもあり、興味深く発表に耳を傾けていました。

また、「自分たちが当たり前と思っていたことや考えが、中国の生徒との交流を通して当たり前ではないことが分かった」という発表や、「違いはあっても、固有の文化や伝統の保護の在り方について交流を通して考えを深めることができた」という発表もあり、この研修を通して、10名が感じた「グローバルなものの見方」や「異文化理解の大切さ」を今回の報告会を通して学年全体で共有できたと思います。

研修に参加した10名は、交流した大同中学の生徒との意見交換を継続しながら、テーマに関する調査・研究を進め、3月に改めて成果発表を行う予定です。

